

特集◆健診データで困ったら—よくある検査値異常への対応策

より早く、よりの確に内容をとらえるために、Question と Keyword による Index をご利用ください。それぞれ各論文の要点を示す質問とキーワードで構成されています。

Question

Q1 健康診断では、どのような点に注意して再測定時期を考えるか？	338
Q2 再検査と言われて再検査を受けない人に、再検査を促す工夫は何か？	342
Q3 早期動脈硬化をみつけるには、どのような検査がよいですか？	346
Q4 健診の胸部単純 X 線写真で肺尖部胸膜肥厚を指摘されたら？	350
Q5 健診の胸部単純 X 線写真でブラを指摘されたら？	350
Q6 腎臓病を疑った時にどのような検査をするのですか？	354
Q7 職員健診でポリープを指摘され、来院した患者への対応は？	360
Q8 職員健診で胆嚢に胆石を指摘され、来院した患者への対応は？	360
Q9 職員健診で上部消化管内視鏡を受け、胃潰瘍とピロリ菌陽性と言われ、来院した患者への対応は？	360
Q10 健診時の血液検査で白血球数の異常が出た場合に留意することは？	364
Q11 健診時の赤沈が亢進していると指摘された場合に留意することは？	364
Q12 健診時に軽度の貧血が指摘された場合に留意することは？	364
Q13 健診の心電図検査で非特異的 ST-T 変化を認めた場合、どのように対応するか？	368
Q14 HBs 抗原陽性者、HCV 抗体 (HCV RNA) 陽性者の発がんリスクは、主に何によって規定されるのか？	370
Q15 骨粗鬆症の予防、治療の開始はどう判断すればよいか。	373
Q16 PSA 偽陽性が疑われる場合、再検査はいつ行うべきか。	373
Q17 健診時の聴力低下で注意することは何か。	373
Q18 健診時の体重低下で注意することは何か。	373

Keyword

AKI	354	クレアチニン	354	動脈壁肥厚	346
ALT 値	370	血小板数	370	尿蛋白	354
CKD	354	健康診断	338	白血球数	364
CRP との乖離	364	健診	350	白血球の形態異常	364
C5dip	373	骨折リスク評価ツール	373	白血球分画	364
eGFR	354	骨密度減少	373	汎血球減少	364
FRAX®	373	再検査	342	必要な検査か？	364
HBs 抗原	370	至適間隔	338	非特異的 ST-T 変化	368
HBVDNA 量	370	若年者骨密度平均値	373	貧血	364
HCV 抗体	370	腫瘍マーカー	373	貧血の鑑別	364
HCV-RNA	370	心血管死リスク	368	ピロリ菌	360
PSA	373	脆弱性既存骨折	373	ブラ	350
PSA 基準値	373	赤沈	364	ブラーク	346
YAM (young adult mean)	373	赤沈に影響する因子	364	フレーミング	342
害	338	前立腺がん	373	プロスペクト理論	342
眼底動脈	346	騒音性難聴	373	慢性腎臓病	354
喫煙者	364	体重減少	373	有効性	338
急性腎障害	354	胆石	360	予防	338
急性胆嚢炎	360	胆嚢がん	360	リスク因子のコントロール	368
狭窄	346	胆嚢ポリープ	360	リスク認知	342
胸部単純 X 線写真	350	低体重	373	老人性難聴	373
胸膜肥厚	350	鉄欠乏性貧血	364		
虚血性心疾患	368	動脈の硬さ	346		